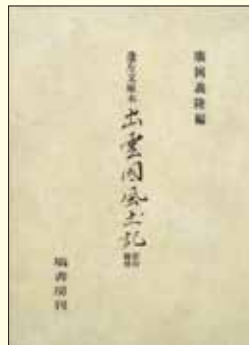




『幼児期における空想世界に対する認識の発達』

想像豊かな子どもの遊びの背景にある空想世界。その認識発達をサンタクロースやお化け、空想の友達など身近な架空の存在を取り上げながら14の調査研究で実証的に解明した書。子どものものの見方・考え方を知らするためのヒントが得られるはず。

単著／富田 昌平 (教育学部・教授)
 定価／8,500円(税抜)
 発行／風間書房
 頁数／318ページ
 ISBN／978-4-7599-2196-0



『蓬左文庫本出雲國風土記 影印・翻刻』

『出雲國風土記』の江戸期善本の一冊である名古屋蓬左文庫本を影印に付し、翻刻・解説した書。この写本は倉野本・細川家本と並び、日御碕本の親本です。岩波文庫本刊行に向けての基礎作業の一環としての成果です。

単著／廣岡 義隆 (人文学部・名誉教授)
 定価／13,000円(税抜)
 発行／塙書房
 頁数／348ページ
 ISBN／978-4-8273-0129-8

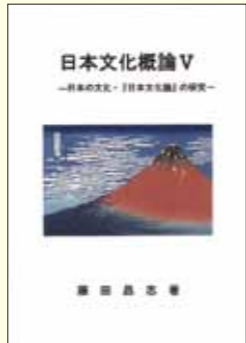
本の紹介



『「親米」日本の誕生』

日本がアメリカ追従であることは疑いようがない。それは政治や経済の問題であると同時に、文化の問題でもある。家電、チューイングガム、チョコレート、自動車から生活改善運動までアメリカと日本とのねじれた複雑な関係を問う。

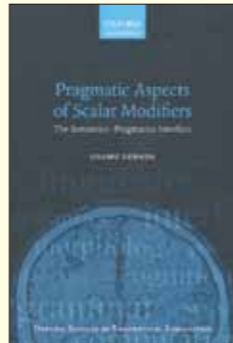
単著／森 正人 (人文学部・教授)
 定価／1,700円(税抜)
 発行／株式会社KADOKAWA
 頁数／256ページ
 ISBN／978-4-04-703609-3



『日本文化概論V -日本の文化・「日本文化論」の研究-』

拙著『日本文化概論』I～IVを継ぐもので、日本語非母語話者、日本語母語話者両方が日本の文化、「日本文化論」の基礎を理解するために、明晰な日本語で書くように努めました。本書によって、日本の文化、「日本文化論」が他文化、世界との関係で成り立っていたことが理解できます。昔も今も、日本には「排外」と「排外」が交錯しています。

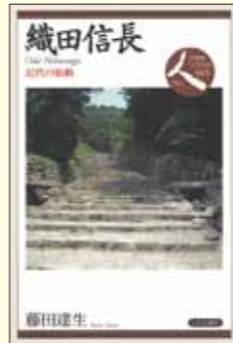
単著／藤田 昌志 (地域人材教育開発機構・准教授)
 頁数／55ページ
 附属図書館にて閲覧・貸出可



『Pragmatic Aspects of Scalar Modifiers』

本書は日本語や英語の「スケール修飾語」(例:「ちょっと」, more than)の意味・機能に焦点を当て、物の計量や比較の際に使われるスケール構造が、話者の感情や会話の流れを調整する際にも、平行した形で使われているということを、意味の多次元性の観点から明らかにしている。

単著／澤田 治 (人文学部・准教授)
 定価／イギリス£30
 発行／Oxford University Press
 頁数／272ページ
 ISBN／978-0-19-871423-1



『織田信長 近代の胎動』

天下統一をめざしたのは、織田信長だけだった。1573年に信長が將軍足利義昭を追放しても、室町幕府は滅亡していなかった。本書は、通説への批判的検討を通じて、本能寺の変を誘発させた信長の政治改革の本質に迫る。

単著／藤田 達生 (教育学部・教授)
 定価／800円(税抜)
 発行／山川出版社
 頁数／120ページ
 ISBN／978-4-634-54845-9



『薩長盟約 立役者は誰だ?』

徳川幕府打倒に最も貢献した薩長盟約(同盟)の立役者は誰かという未解決問題を考察した。従来の歴史書には見られない「貢献性の判定基準」を採用して、木戸孝允、坂本龍馬、西郷隆盛の三人の中から立役者を特定した。

単著／山岡 悦郎 (人文学部・名誉教授)
 定価／1,800円(税抜)
 発行／敬文舎
 頁数／286ページ
 ISBN／978-4-906822-77-5



第21回 環境コミュニケーション大賞 「環境配慮促進法特定事業者賞」

●2018年2月21日

「第21回環境コミュニケーション大賞」(主催:環境省、一般財団法人地球・人間環境フォーラム)の【環境報告書部門】において、本学が「環境配慮促進法特定事業者賞」を受賞しました。「環境コミュニケーション大賞」は、優れた環境報告書等やテレビ環境CMを表彰することにより、事業者等の環境経営及び環境コミュニケーションへの取組を促進するとともに、環境情報開示の質の向上を図ることを目的とする表彰制度です。本学は、同賞を5年連続で受賞しており、今回で9回目の受賞となります。



平成30年 春の叙勲受章者

- 瑞宝単光章(看護業務功労)
 元三重大学医学部附属病院・副看護部長
 小野 幸子

「瑞宝章」は
 公的な業務に長年従事して
 功労を積み重ねた人に
 贈られるんだよ



教職員表彰

第17回三重県文化賞を受賞 (2018.4.27)

医学系研究科 大隈 貞嗣 助教

三重県では、三重県の文化振興に貢献し、その活動や功績が優れた個人・団体を讃えることにより、優れた活動や功績を広く県民の皆さんに知っていただくとともに、より高い自己研鑽に努めていただく目標にもなるよう「三重県文化賞」という顕彰制度を設けています。今回大隈助教は文化新人賞を受賞されました。



受賞者	受賞名(受賞日)
医学部附属病院 山崎 大輔 薬剤師	IDWeek 2017 IDWeek International Investigator Award (2017.10.6)
工学研究科 金子 聡 教授	Asia Pacific Society for Materials Research Research Award 2018 (2018.2.11)
生物資源学研究科 梅川 碧里 助教	公益財団法人 日本農芸化学会 農芸化学若手女性研究者賞 (2018.3.15)
教育学部 奥村 晴彦 特任教授	2018年度日本数学会出版賞 (2018.3.19)
生物資源学研究科 松村 直人 教授	森林計画学賞 (2018.3.29)
工学研究科 八谷 巖 准教授	公益財団法人 長瀬科学技術振興財団 平成30年度長瀬研究振興賞 (2018.4.26)
教育学部 森川 孝太郎 准教授	RMN MUSIC Call For Piano Recording Winners (2018.4.30)
生物資源学研究科 亀岡 孝治 教授	日本農業工学会賞 (2018.5.15)
教育学部 新田 貴士 教授	第13回電子情報通信学会 通信ソサイエティ論文賞 (ComEX Best Letter Award) (2018.5.18)
教養教育院 陳 奕廷 特任講師	国立国語研究所 若手研究者奨励賞 (2018.5.22)
工学研究科 伊藤 敬人 特任教授	平成29年度高分子科学功績賞 (2018.5.24)